

市民の皆様へ

福島市公立学校働き方改革ネクストステージへ 【市長・教育長メッセージ】

～「次世代文教都市」の実現に向けた持続可能な学校づくりへの挑戦～

福島市は、人づくりを起点に豊かな経済都市を築く「次世代文教都市」の実現を目指しています。これは、「すべての子どもたちを笑顔にすることができれば、まちのみんなが笑顔になる」というビジョンです。人づくりの重要な役割を担う学校は、子どもたちが未来を切り拓く学びの場であると同時に、教職員が心身ともに健康で、やりがいと情熱を持って子どもたちと向き合える場所でなければなりません。

これまで本市では、令和 6 年 4 月に質の高い学びと持続可能な学校の両立を目的とする「働き方改革推進パッケージ」を策定し、市民の皆様のご理解とご協力のもと、校務の ICT 化や業務の適正化など様々な取組を進めてまいりました。その結果、教職員の時間外勤務時間の削減や教職員の働きがいの向上といった確かな成果が見え始めています。

しかし、全国的な教員不足や学校の多忙化は依然として深刻な社会課題です。昨年、国において学校における働き方改革の更なる加速化等を定めた法改正がなされたことを受け、本市では改革をネクストステージへと進める「働き方改革推進パッケージ 2.0」を新たに策定いたしました。これは、令和 11 年度までの 4 年間で達成を目指す5つの目標を設定し、働き方改革に責任を持つことを表しています。

市と教育委員会、学校が一体となって改革を進める中、各学校では、引き続き業務内容の精選や効率化、教育活動の見直しなどを行い、市民の皆様にご相談させていただくことがあるかと思えます。子どもたちの健やかな成長と輝く笑顔のため、皆様

とともに「ともに前へ」改革の歩みを進めてまいりたいと考えております。特段のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。



令和 8 年 4 月 1 日

福島市長 馬場 雄基

福島市教育委員会教育長 佐藤 秀美